

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年 2月 10日

事業所名 そだちHOUSE

保護者等数(児童数) 16

回収数 12(兄弟含む)

割合 75%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12					職員配置は保育士など専門職員を配置している。研修や職員会議を開き質の向上に努めている。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			3		室内はすべてバリアフリーで行っている。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12					
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	1		1		個々の特性を理解し課題を活動に取り入れながら工夫した支援を行っている。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	2		3		ほとんどの子どもが児童クラブと放デイの併用利用している。児童館との交流はコロナの状況で今後取り入れていく。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1			連絡ノートだけではなく写真や動画で活動の様子を知らせてくださり安心しています。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			子どもだけではなく、丁寧な保護者支援、親子の学びになる機会(お話、書面)もありがとうございます。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	2	3	コロナウィルス感染症のため難しいと思います。	年1回保護者会を開いているが、より多くの方が参加できるよう場所や日時の工夫をしていく。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1				苦情の受付や解決の窓口を設け対応をしている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1				ホームページに公表している事をその都度伝えている。
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	11					
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11			1		
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12			1		
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1				
	18	事業所の支援に満足しているか	12				子どもが通所するのを楽しみにしているので、もう少し多く通えたら嬉しいです。	来年度、通える回数を保護者に尋ねていきながら増やしていく。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。